

取扱説明書番号  
D140-DGXZ



※製品番号(型番)  
※お買い上げ日 年 月 日  
保証期間 お買い上げ日より 1年  
お客様 名前  
住所

TEL. - - -

※販売店印(住所、店舗名、電話番号)

## 取扱説明書 デジタル温度・湿度計(クロック付)

### ～ 製品の特長 ～

- 日時、時刻、温度、湿度表示
- 温度と湿度の状態により環境表示

お買い上げいただきありがとうございます。  
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

取扱説明書は、お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造販売元 **リズム時計工業株式会社**  
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12  
http://www.rhythm.co.jp

(Y1404)

※印の項目は、販売店記入

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。  
必ず守ってください。

**図記号の説明** ○は、禁止（してはいけないこと）を示しています。  
Ⓛは、指示する行為を必ず守ることを示しています。

**警告** 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

**必ず守る** 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

**禁止** 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

**禁止** 電池から液漏れが起きてしまったときは、素手でさわらない

- 電池から漏れた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。
- 液に触れないように電池を取り出して、漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

## 電池のご注意（電池の正しい使いかた）

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス（+）、マイナス（-）を間違えない。
- 動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 止まったらすぐに電池を取り外す。
- 幼児の手が届かない所に置く。

### 電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていただきますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

### 電池の種類について

- 本製品は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。

## 電池、製品の廃棄

- お住まいの自治体の指定に従ってください。
- 電池と本体を分別して廃棄してください。

## 保証について

取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参くだされば、修理可能な場合は、無料修理致します。ただし、商品の状態によっては、現品交換または同等品のもと交換させていただきます。

この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。

- 本保証書は再発行しません。
- 本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本保証書は日本国内のみ有効です。  
This guarantee is valid only in Japan.

## お問い合わせ先

### お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)  
お問い合わせの際は、本体裏面に表示してある製品番号(型番)をお伝えください。例 8RD○○○

Service and technical support for this product are available only within Japan.

## アフターサービスについて

この製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

### ●修理部品の保有について

修理用性能部品（電子回路）は製造打ち切り後、5年間を基準に保有しています。商品の状態によっては、現品交換で対応させていただくことがあります。

### ●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、性能部品保有期間中は、原則として有料修理または新品との有料交換が可能です。修理内容や運賃などにより、修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

### ●転居または贈答品の場合

お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 掛けて使用した場合、静電気により製品や壁面が汚れることがあります。定期的に汚れを落としてください。

## 静電気の影響について

静電気の影響により、正常に機能しなくなることがあります。このようなときはリセットを押してください。

## 用途について

- この製品は医療や業務用として開発したものではありません。
- 本製品は、温度・湿度の証明など商取引に使用することはできません。

## おもな製品仕様

使用温度範囲	-10～50℃	*結露しないこと
液晶表示可読温度範囲	0～40℃	
電池	コイン形リチウム電池 CR2032	1個
電池寿命	約1年	
温度表示範囲	-9.9～50℃	
測定精度	±1℃	温度表示範囲内
湿度表示範囲	20～95%RH	温度が5～50℃のとき
測定精度	±3%RH	(60%RH、25℃のとき)
温湿度測定間隔	5分に1回	
時計機能	クオーツ方式	
時刻表示	12時間表示	
時間精度	平均月差 ±30秒	(温度が5～35℃のとき)
カレンダー	2010～2099年まで対応	
防水/防塵機能	なし	

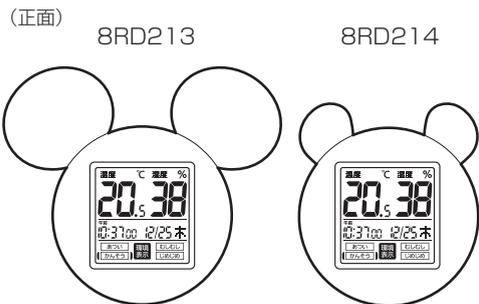
- 液晶表示は5年を超えると表示が薄くなる場合があります。
- 液晶は 0℃以下の低温では表示が薄くなったり、反応が遅くなる場合があります。また、40℃より高温では表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。
- 温度・湿度センサーは経年変化により精度が低下することがあります。
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品 電池 1個 取扱説明書・保証書 本書

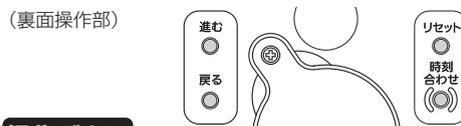
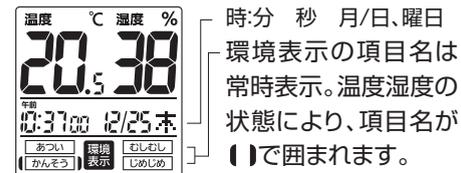
この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

## 各部の名称と役割

○図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



(表示部)



### 操作ボタン

**進む** 日時を合わせるときに使用します。

**戻る** 誤作動を防ぐために電池を入れた直後に押します。

**リセット** 日時を合わせるときに使用します。

リセットを押すと、日時は2010/1/1、午前12:00に設定されます。



©Disney. Based on the "Winnie the Pooh" works by A.A.Milne and E.H.Shepard.

## 電池の交換について

**注意** 電池からの液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

- 液晶表示が薄くなったときや欠けたときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
  - 動いていても1年に1回定期的に交換する。
- ※交換用の電池は、コンビニや家電販売店などでお買い求めください。

## 温度・湿度表示

温度と湿度は5分間隔で測定します。センサーが本体内部にあるため、表示に反映するまでには時間がかかります。

※手に持って測定すると、人体の影響を受けやすくなります。

### 測定ができないときの表示

温度 「HH.H」 50℃より高温 「LL.L」 -9.9℃より低温  
湿度 「HH」 95%RHを超えている 「LL」 20%RH未満 \*相対湿度表示  
「--」 測定不能 (温度が5~50℃の範囲外)

## 環境表示

温度と湿度の状態により、該当する項目名が ( ) で囲まれます。

右図の例は、「かんそう」に注意が必要なことを表しています。  
※「あつい」「むしむし」などの感じ方は個人差があります。  
※表示は空調や体調管理などの目安としてお使いください。



## ひとくちメモ

### 相対湿度

空気中にどれだけ水蒸気(水が気体になったもの)があるかを示すものです。単位体積当たりの空気に取り込める水蒸気の最大量は温度によって変わり、これを飽和水蒸気量といいます。この飽和水蒸気量と実際に空気に含まれている水蒸気量の比を百分率で表したものが相対湿度です。「%RH」は相対湿度を表しています。天気予報など一般的には「%」で表示されています。

### あつい

高温環境下では、体内の水分や塩分などのバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻しやすくなります。こまめな水分補給、室温の調節、風通しをよくするなど体温の上昇を防ぐ必要があります。

### むしむし

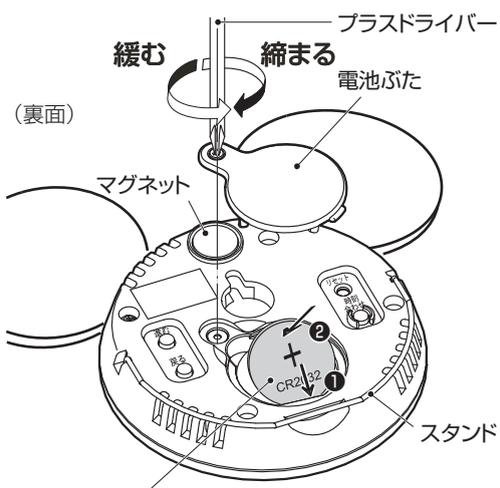
梅雨など高温多湿になると菌が増殖しやすくなり、食中毒などが発生しやすくなります。食品などの取り扱いには注意が必要です。

## 電池をセットするとき

**警告** 小さなお子様のそばでは行わない電池や電池ふたを誤飲するおそれがあります。

**注意** 金属製のピンセットを使用しないショートするおそれがあります。

電池ふたの取り付け、取り外しをするときねじに合ったプラスドライバーをご用意ください。



電池 CR2032 斜めに①挿し込み、②押し込む  
電池は+表示を上にして、斜めに入れてから押し込む。

電池が取り出しにくいときは、すき間に楊枝などを挿し込んで電池を持ち上げてください。

## 使い始めるときまたは電池を交換するとき

### 1. 電池ホルダーに電池を入れる

電池の⊕⊖を逆向きに入ると動きません。

### 2. 楊枝など細い棒状のものでリセットを押す

誤作動を防ぐために、電池を入れた直後に必ずリセットを押してください。  
温度と湿度は6秒程度遅れて表示されます。

### 3. 日付と時刻を合わせる

西暦年、月、日、時、分の順番で設定します。点滅している数値を、進むまたは戻るを押して合わせ、時刻合わせを押すと次に進みます。

ボタンの押しかた	押してすぐ離す	押し続ける
進む	1つ進む	早送り
戻る	1つ戻る	早戻し

(操作例)



- ①西暦年が点滅するまで時刻合わせを約3秒間押し続ける。
- ②西暦年を進むまたは戻るで合わせて時刻合わせを押す。
- ③月を進むまたは戻るで合わせて時刻合わせを押す。
- ④日を進むまたは戻るで合わせて時刻合わせを押す。
- ⑤時を進むまたは戻るで合わせて時刻合わせを押す。  
午前/午後の表示に注意してください。
- ⑥分を進むまたは戻るで合わせて時刻合わせを押す。  
⑤と⑥のときに進む/戻るを押すたびに「00」秒になります。

以上で設定は終わりです。

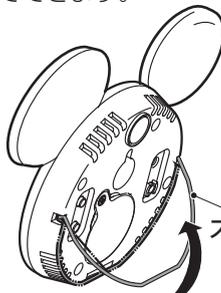
※設定中に約30秒間ボタン操作をしないと設定を終わります。

## 設置

**注意** 室内用です。粉じんが多い所や水がかかる所、結露する所では使用しないでください。故障や誤作動の原因になります。

- 屋外、温室、サウナ、プール、温泉、浴室、冷蔵庫、車の中では使用しないでください。
- 直射日光が当たる所や冷暖房器具、加湿器、除湿器などの近くを避けてください。
- ※設置する高さによっても温度、湿度が変わります。  
一般的な室内の低い位置では温度は低く、湿度は高くなります。
- ※湿度は「空気のかたまり」として移動するため、同じ室内でも風通しの良い所と悪い所では違いがでできます。

### 置く



- 左図のようにスタンドを引き起こしてください。
- ※無理な力を加えるとスタンドが外れたり、曲がったりしますので、ていねいに取り扱いください。
- ※落下や転倒を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に置いてください。

### 掛ける

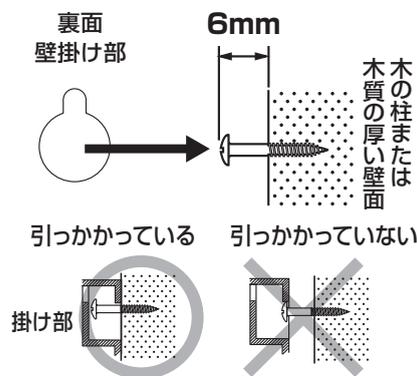
**注意** 掛けかたが不適切な場合、落下する危険があります。

- 掛けるときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。
- 落下の原因になりますので掛け部以外に掛けないでください。

■付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。

■木ねじは右図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。

■石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と製品の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は落下する危険がありますので、使用しないでください。



## マグネット(磁石)の使用について

**警告** 磁気式カードや医療機器、電子機器、スピーカーなど磁気の影響を受けやすいものに近づけないでください。

- ペースメーカーなどの医療機器の場合、人命にかかわる場合があります。
  - データの消失、誤作動、故障の原因になります。
- 鉄板などの磁性体に取り付けることができます。
- ※扉など動きがあるものに取り付けると振動や衝撃により落下するおそれがあります。
- ※マグネットに鉄粉などが付着していると、着脱するときに取り付け面に傷が付くことがあります。